

1. 第25回日本丸マスターズ

吉例マスターズは、2011年10月26日(水)にこのところお馴染みの「東名御殿場カントリークラブ」にて開催。参加マスターは9名でした。



少し紅葉が始まった山のなかで、時折富士山を仰ぎ見、頻りにショットを反省し、18ホールを巡りました。

そして「時之栖」に直行。温泉、乾杯、成績表オープン。

順位	氏名	Out	In	GRS	HDCP	NET
優勝	佐藤 精吾	46	50	96	25.2	70.8
準優勝	長崎 浩一	42	43	85	13.2	71.8BG/NP2
第3位	由本 欽路	45	52	97	24.0	73.0 NP
第4位	伊藤 隆輔	49	53	102	27.6	74.4 NP
第5位	植木 孝典	50	47	97	21.6	75.4
第6位	松山 英明	52	55	107	31.2	75.8
第7位	川島 通明	47	53	100	24.0	76.0
第8位	山路 永司	62	56	118	36.0	82.0 BB
第9位	小永井 晃	76	60	136	36.0	100.0

優勝は久々に佐藤さん(5回目!!)。長崎さんがベスト(4回目!!)。



そして、御殿場高原ビールの各種の味を堪能。次回は、5月23日(水)。

ゴルフだけ、温泉+宴会だけでも受付中です。大勢の方々の参加をお待ちしております。(BB賞9回目の山路記)

2. スキー合宿

2月17日から二泊三日で「恒例のスキー合宿」に初参加させていただいた。羽田空港へ白石キャプテン以下十名が9時20分に集合(現地には我が佐藤精吾インストラクターが)。例年よりはるかに雪が多く、着陸不能の場合には引き返す旨の場内アナウンスあるも定刻通り雪の青森空港へ。一時間半バス揺られ氷点下6度の「鱒ヶ沢高原ホテル」に到着。

着替ももどかしく早速ゲレンデへ。ベテラン諸兄の中、新米の小生は佐藤兄による個人レッスンを二時間。甘やかしのない特訓に夕刻には初心者部の合格証書を戴く。雪質は最高のパウダースノー。

今回の参加は諸兄から強いお薦めをいただき、59年振のスキー参加となる。当時のスキー板はヒッコリー材(?)、ストックは竹製。靴は革靴であったが、留具は踵の外側にあった。今回は一式レンタルであるが板、靴とも中々上等なもの。構造が物理的でまっすぐ起って「すね」を靴の脛当てに軽く当てるとまっすぐ進む。昔のそれと違い疲れにくい。肝腎なことは転倒しても脛骨を折る心配は先ずないように出来ていること。

夕食は食堂で乾杯の後、幹事部屋で夜更けまで深耕をはかる。

2日目朝の天候は青空も見える好天。10時前には全員元気にゲレンデへ。前日の特訓による筋肉、首筋の痛みは少々残る。本朝は伊藤兄が伴走してくれる。転倒が多かったので散々ご迷惑をおかけした。

夕刻はホテルの車で五所川原市にある「味処ダダン」へ。生で津軽三味線を聴かせてくれる。津軽あいや節など津軽五大民謡拝聴のあと今年の課題曲のひとつである「十三の砂山」をキャプテンのリクエストにより曲想を味わいつつ聴く。

前夜、遅くまで語り明かしたに係わらず三日目の最終日、チェックアウトを済ませたあと雪降るゲレンデへ。この日はホテル主催の「スキー大会」が催され年齢別でわが佐藤兄がみごと優勝を飾る。流石です。

夕刻佐藤兄の見送りのなか、青森空港へ。無事に飛び立ったJL1210便の◎窓から津波被害、原発事故で避難中の太平洋岸の街灯りを感慨深く観察する。健康であることと骨折もなく無事であったことへ感謝しながら。

最後に企画で御苦労頂いた本間兄と優しく指導くださった佐藤兄に改めて深謝です。

昨日、来年の為にパンツとゴーグルを買いました。皆さんのご健康と「わが合唱団」の益々の興隆を祈念して終わります。(B2 植木孝典)

青森県の鱒ヶ沢へスキー旅行に行ってきました。スキーに行かれた皆さま、お疲れ様でした。初日は青森空港からスキー場に隣接するホテルまでバスで移動しました。バスの中からは、リンゴの灌木が時折見えまして。吹雪を防ぐためか、道の両側には防風壁がありました。スキーは佐藤さんの指導で皆上達しました。特に白石先生は休憩時間も一人で練習されていました。雪のコンディションは良く、「キュッ・キュッ」と足の裏で気持ちよく軋みました。

食事はおいしく温泉もあり、それだけでスキー旅行に行く価値があったくらいです。バイキング形式で、名産のリンゴを使ったしそ巻きや、茶わん蒸しがありました。飲み会は毎日開催されました。酒はあまり飲めなかったのですが、おつまみのさざ波ほっけがおいしかったです。しかし若者がこれを楽しむには早いと誰かに言われました。

津軽三味線は毎年恒例です。演奏を聴きながら鍋を食べました。最後は店の人がご飯を入れてくれて、おじやになりました。

最終日のスキー大会では、佐藤さんがシニアの部でみごと優勝されました。山路さんも参加予定でしたが、チェックアウトに間に合わず見学となりました。

3日間を通して、スキーや青森の食と自然を日本丸の方々と満喫できて、とても貴重な体験となりました。(中大混声・苅部眞悟君より)